



御厨中学校蛇踊 (10月14日)

### 1面のつづき

の対象を中・高校生までに拡大し、接種率を52・2%と見込んでの試算は、約130万円。国が優先的に接種を呼び掛ける対象として上げている妊婦は125人で、27万5000円の予算が必要です。

**安江** 高校生と妊婦さんに助成となると約150万円、インフルエンザワクチンの助成拡大の考えをお伺いします。

**市長** 現時点において拡大は考えておりません。

**安江** 高校3年生は就職、受験で松浦を離れる機会が多いので、せめて高校3年生だけ新たなスタートのために助成する取り組みは無理でしょうか。

**市長** 任意接種ですので、個人でご対応をいただきましたと考えております。

**安江** 高校までの医療費助成は、他の自治体と足並みはそろえていなかった。松浦市独自でしていたのですから、松浦市が子どもにとっていいと思うことは、トップを走っていたいただきたいと要望します。

**市長** 原子力発電所の再稼働並びに運転につきましましては、市民の安全・安心な暮らしが確保されていない現状では到底看過できるものではなく、容認できないと松浦市としましてはこれまでも致しております。今回の新型コロナウイルスウィルス感染症流行下での対策が盛り込まれていないことをもって改めて原発が稼働しないよう求めていく考えはございません。

# 松浦市原子力防災避難行動計画の見直しについて

新型コロナウイルスは原子力防災訓練のあり方にも大きな問題を提起しました。安江ゆう子市議は、原発事故時の避難計画について質問しました。

**安江** 原発事故時の避難計画で東彼3町の避難所には、新型コロナウイルスの3密対策が十分盛り込まれていないか。

**防災課長** 原子力災害時の対応については、令和2年6月2日付で内閣府政策統括官より国の方針が示され、現在玄海地域の緊急時対応の改定作業が進められています。この中で、3密対策についても盛り込まれる予定となっております。

ます。具体的には一時集合場所の場所を分けたり、時間差集合、避難車両ではマスクを着用する、避難先では密集を避けるなどが検討されています。この方針や県の計画を踏まえまして、市の地域防災計画の改定作業を進めたい。

**安江** 原子力災害時は密閉して外から入れない、新型コロナウイルスは換気、と相反するが、国の財政の支えもあるのか。

**防災課長** 放射能防護策については、避難先となる東彼3町についても、避難手段の確保、避難先での必要な資材などについては、財源の手当てを含めて県と協議を行って

## 堀江県議が原子力災害避難計画で質問

日本共産党の堀江ひとみ県議（長崎市選出）は9月県議会・文教厚生委員会、コロナ禍における松浦市の原子力災害避難計画について質問しました。

これに対して中尾福祉保

高年齢や障害があり判断能力に支援が要る方々も安心して暮らせるまちをと、安江ゆう子市議は質問しました。

**安江** 市の成年後見制度についての認識を伺います。

**長寿介護課長** この制度では、本人もしくは親族の方が申し立てをされますが、本人ができない時、あるいは申し立てをする親族がおられない場合には、市長による申し立てを行っております。支援策としまして、本市の申し立て費用や後見人等の報酬について費用助成を行うほか、親族申し立ての際には相談支援等も行っている状況でございます。

**安江** 現状はどう



平戸裁判所

## 成年後見制度について

なっておりますか。

**長寿介護課長** 松浦市での市長申し立て件数は、平成25、26年に各1人、平成29年に2人、現在申し立て中の方2件、の状況です。

**福祉事務所長** 障害をお持ちの方の市長申し立ては平成26年度に2件、平成27年度に1件、平成28年度から令和元年度まではゼロです。

**安江** 今後についてのお考えを伺います

**長寿介護課長** 国の方で成年後見制度利用促進基本計画を策定するようになってい

るようになってい。本市におきましても来年の策定をめどに、地域ケア会議の権利擁護部会におきまして弁護士、人権擁護委員、民生委員さん等を交えた会議を設けております。その中に社会福祉協議会、福祉事務所とともに策定に向けた準備を進めています。来年策定予定の地域福祉計画と一体的に整備をと、関係各課と共に調整している。

